

## 河南省における猛禽の調査

牛红星<sup>1</sup>・昌九全<sup>1</sup>・路紀琪<sup>1</sup>・卜艶珍<sup>1</sup>・張曉峰<sup>2</sup>・張可銀<sup>2</sup>・朱家貴<sup>2</sup>

1 河南師範大学生命科学院

2 董寨鳥類自然保護区

訳 福井和二

**摘要** 主に河南省における猛禽の種類、個体数、分布、および渡りのあり方について述べる。河南省における猛禽は41種で、その内タカ目2科、29種、フクロウ目2科、12種が生息する。

河南省の猛禽に関する調査報告は今日まで無いが、僅かに保護区の総合調査報告の中に簡単に言及されているのみである<sup>[1,4]</sup>。1984年10月から2000年4月に至る間、我々は猛禽の標本35種159点、そのうちワシタカ目2科23種93点、フクロウ目2科12種66点を収集した。標本と野外観察により河南省の猛禽は計41種、うち、タカ目29種(タカ科22種、ハヤブサ科7種)で、中国におけるタカ目鳥類59種の49.2%を占め<sup>[5]</sup>、フクロウ目鳥類12種(メンフクロウ科1種、フクロウ科11種)、中国に分布するフクロウ目30種の40%を占める<sup>[6]</sup>。調査結果を以下に報告する。

### 1. 調査方法

**1.1 収集した標本と資料** 1985年から2000年、毎年6月20日～7月10日の間、筆者らは河南省の自然保護区(済源、鷄公山、羅山、商城、西峽等)の動物学野外実習の課程で、採集を行なった。

街の鳥市場から非合法に狩猟され売買されている河南産の新鮮な死体も標本とし、林業、環境保護部門の野性動物保護法の執行により没収された鳥類の死体、また、野外で収集された傷病、中毒死などの鳥類も標本とした。

**1.2 野外観察** 1997年11月から1999年12月の間、河南省林業庁によって行われた組織的野性動物調査の過程中、われわれは太行山地域の済源市、焦作市、輝縣市、河南省北部旧黄河湿地の鳥類自然保護区の新郷市、衛輝市、延津県、原陽県、開封市、温県、孟州市、孟津県など黄河流域、伏牛山地域の西峽県、内郷県、大別山地域の羅山県、信陽県、商城県など重点的に調査を行ない、タカ目猛禽を18種268羽、フクロウ目5種57羽を観察した。猛禽類の活動圏は大きく常に高空を飛翔し、僻地に多く生息する。これにより我々は望遠鏡により直接観察し、図鑑と対照して識別・確認した。

### 3. 結果

タカ目2科29種のうち国家Ⅰ級保護鳥類が4種、国家Ⅱ級保護鳥類が25種指定されている。夏鳥が2種(6.90%)、旅鳥13種(44.83%)、留鳥5種(17.24%)、冬鳥7種(24.14%)、マダラヒメハヤブサとハゲワシ属は繁殖期以後も河南省域内でたまたま見ことがある。河南省でのタカ目の多くは、冬鳥と旅鳥である。フクロウ目は2科12種で、その全てが国家Ⅱ級保護鳥類である。夏鳥が2種(16.67%)、冬鳥が2種(16.67%)、留鳥が8種(66.67%)で、留鳥が河南省におけるフクロウ目の主体をなしている。これらの鳥類の個体数、分布、生息類型、食性を図1に示す。

表1 河南省における猛禽類の調査表

目科種	数	分布	滞在型	渡り期間	食性
タカ目					
タカ科					
ハチクマ <i>Pernis ptilorhynchus</i>	+	羅山県, 商城県, 信陽県, 新県	Sm	4月中旬渡来, 10月中旬渡去	各種ハチ類, 昆虫, ネズミ類
トビ <i>Milvus lineatus</i> <sup>1)</sup>	+	全省分布	R		ネズミ類, ウサギ, キジ, 小鳥および鱉
オオタカ <i>Accipiter gentilis</i>	+	全省分布	W	10月中旬渡来, 4月渡去	ネズミ類, ウサギ, キジ類, 小鳥類
アカハラダカ <i>Accipiter soloensis</i>	+	羅山県, 信陽県, 商城県	Sm	4月渡来10月渡去	昆虫類, トカゲ類, 小鳥類
ハイタカ <i>Accipiter nisus</i>	+	新郷市, 済源市, 鄆県市, 羅山県, 信陽県, 開封市	P	春秋渡り	ネズミ類
ミナミツミ <i>Accipiter virgatus</i>	+	原陽県, 衛輝市, 延津県, 済源市, 羅山県, 信陽市, 開封市	W	10月末渡来, 2月渡去	昆虫類
オオノスリ <i>Buteo hemilasius</i>	+	原陽県, 衛輝市, 延津県, 済源市, 鄆県市, 内郷県	W	10月末渡来, 3月渡去	ネズミ類, ウサギ
ノスリ <i>Buteo buteo</i>	+++	全省分布	W	10月渡来, 4月渡去	ネズミ類, カエル類, カモ類, 小鳥類
ケアシノスリ <i>Buteo lagopus</i>	+	新郷飛行場付近	P		
イヌワシ <i>Aquila chrysaetos</i>	+	鄆県市, 済源市, 羅山県, 内郷県△	R		ウサギ, カモ類, キジ類, サル類
カタシロワシ <i>Aquila heliaca</i>	+	鄆県市□△	P		
ソウゲンワシ <i>Aquila rapax</i>	+	羅山県, 修武県	P		ネズミ類, ウサギ, 鳥類
カラフトワシ <i>Aquila clanga</i>	+	新郷市	P		ネズミ類
ボネリークマタカ <i>Hieraetus fasciata</i>	+	羅山県□	R		
キガンラウミワシ <i>Haliaeetus leucoryphus</i>	+	済源市□△	P		
オジロワシ <i>Haliaeetus albicilla</i>	+	衛輝市, 開封市△	W	11月渡来, 3月渡去	カモ類, ネズミ類
カンムリワシ <i>Splornis cheela</i>	+	信陽市	R		ネズミ類, 小鳥類
ミサゴ <i>Pandion haliaetus</i>	+	延津県黄河河畔	W	10月渡来, 3月渡去	魚類
クロハゲワシ <i>Aegypius monachus</i>	+	鄆県市, 済源市		1998~1999越冬	
ハイロチュウヒ <i>Circus cyaneus</i>	+	済源市, 鄆県, 羅山県, 省城県	P		ネズミ類, トカゲ類, 昆虫
マダラチュウヒ <i>Circus melanoleucos</i>	+	羅山県, 内郷県, 西陝県	P		ネズミ類, カエル類, 小鳥類
チュウヒ <i>Circus spilonotus</i> <sup>2)</sup>	+	信陽市	P		ネズミ類, 小鳥類
ハヤブサ科					
マダラヒメハヤブサ <i>Microhierax melanoleucos</i>	+	羅山県			昆虫, 小鳥類
チゴハヤブサ <i>Falco subbuteo</i>	+	信陽県, 羅山県	P	10~11月, 2~3月	昆虫, 小鳥類
コチョウゲンボウ <i>Falco columbarius</i>	+	信陽県, 羅山県, 商城県	W	10月末渡来, 3月末渡去	昆虫
アカアシチョウゲンボウ <i>Falco vespertinus</i>	+	済源市, 鄆県市, 衛輝市, 延津県, 羅山県, 信陽県	P	4~5月, 10~11月	昆虫, 小鳥類
ヒメチョウゲンボウ <i>Falco naumanni</i>	+	済源市□	P	1998年10月	
チョウゲンボウ <i>Falco tinnunculus</i>	++	全省分布	R		昆虫, カワラヒワ, スズメ等
ワキスジハヤブサ <i>Falco cherrug</i>	+	信陽市	P	1999年11月	ネズミ類

目 科 種	数 分 布	滞在型	渡り期間	食 性
フクロウ目				
メンフクロウ科				
ミナミメンフクロウ <i>Tyto capensis</i>	+ 新郷市, 鄭州市, 新郷市	R		ネズミ類
フクロウ科				
コノハズク <i>Otus sunia</i> <sup>1)</sup>	++ 鞏州県, 信陽県, 商城県	Sm	3月渡来, 9月渡去	ネズミ類
オオコノハズク <i>Otus bakkamena</i>	++ 内郷県, 西陝県, 鞏州県	R		ネズミ類
ワシミミズク <i>Bubo bubo</i>	++ 全省分布	R		ネズミ類, ウサギ
ヒメフクロウ <i>Glaucidium brodiei</i>	+ 信陽県, 鞏州県, 内郷県, 西陝県	R		昆虫
オオスズメフクロウ <i>Glaucidium cuculoides</i>	+++ 鄭州市, 新郷市, 信陽県, 鞏州県	R		昆虫, ネズミ類
アオバズク <i>Ninox scutulata</i>	++ 信陽県, 鞏州県, 商城県	Sm	3月渡来, 10月渡去	ネズミ類
コキンメフクロウ <i>Athene noctua</i>	+ 全省分布	R		ネズミ類, 昆虫
モリフクロウ <i>Strix aluco</i>	+ 内郷県, 西陝県	R		ネズミ類
フクロウ <i>Strix uralensis</i>	+ 内郷県, 西陝県	R		ネズミ類
トラフズク <i>Asio otus</i>	++ 全省分布	W	9月下旬渡来 4月渡去	ネズミ類
コミミズク <i>Asio flammeus</i>	+ 全省分布	W	9月渡来, 4月渡去	ネズミ類

注：数は調査数類型。“+”は10以下，“++”は100以下，“+++”は100以上。滞在型；Pは旅鳥，Wは冬鳥，Smは夏鳥，Rは留鳥，□は未観察，標本による，△は国家I級保護動物。

訳注

- \*1 トビ；学名 *Milvus lineatus* は *M. migrans* の誤りであろう。
- \*2 チュウヒ；学名 *Circus spilonotus*, *S. aeruginosus* はヨーロッパチュウヒで，中国新疆省とチベットに分布する。
- \*3 コノハズク；学名 *Otus scops* であるが，東方コノハズクとあり，*sunia* は亜種名と思われる。